



クリニカルアナトミーラボ (CAL)とは？

献体されたご遺体を用いて、学生の解剖学教育だけでなく、臨床現場で活躍する医師・歯科医師が教育を受けたり、研究を行う施設です。

何がこれまでと違うの？

優れた学生を育て医師免許を取得させるところまでがこれまでの医学部の使命でした。しかし医師になってからの成長をサポートする組織は学会を除いてほとんどありません。医師は日進月歩の医療を常に身につける必要があります。生涯にわたってサポートする「医師のための学校」を作りたい。それが私たちの願いでした。より良い医療の実現の担い手である医師の育成、臨床現場で生まれる次世代の手術法・医療機器のアイデアの実現を、献体者のサポートによって行う施設がCALです。千葉大学はこの分野のフロントランナーとしてこれからも日本を牽引していきます。

献体のご相談受付中

千葉白菊会へのお問い合わせはこちら

■ 千葉大学亥鼻地区事務部総務課
総務第一係 献体担当

🌐 : <https://www.m.chiba-u.jp/dept/shiragikukai/>



☎ : 043-226-2988 (直通: 平日9時~16時)

✉ : shiragiku@chiba-u.jp

CALの発展を支援していただける方はこちら

■ 千葉大みらい医療基金
「献体が未来を紡ぐ医療人育成プロジェクト」

🌐 : <https://www.mirai-fund.chiba-u.jp/project/cal.html>



☎ : 043-226-2286

✉ : chiba-medic-funds@chiba-u.jp



begin.continue

千葉大学 大学院医学研究院・医学部

高度で安全な医療の普及と、医療人育成のさらなる充実を目的に、献体して頂いたご遺体を使用した臨床医学の教育・研究システムの確立を目指して事業を進めて参ります。詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.m.chiba-u.ac.jp/dept/cal/>



未来の医療へ繋ぐ。



千葉大学大学院医学研究院
クリニカルアナトミーラボ
Clinical Anatomy Lab (CAL)

献体 へのご協力をお願いしております。



最高の環境が 学びをサポートする

より良い医療のため、皆の思いがここに結集！

- 解剖をもっと学び、手術や検査が上手な医師になりたい！（学生、若手医師）
- 最新の技術で新しい医療機器を開発し、治療に貢献したい！（医工学研究者）
- より合併症が少ない手術法を追求し、患者さんを救いたい！（エキスパート医師）
- 医学の教育や研究に貢献して、次世代を育てたい！（献体登録者）



よくいただくご質問

Q 献体に興味があります。手続きはどうやって進めれば良いですか？

A 千葉白菊会へ入会して頂きます。入会時にご本人と親族（兄弟姉妹、配偶者、親、子）の解剖への同意、また遺骨返還時の引受人を申告して頂きます。詳細は千葉白菊会のホームページをご覧ください。

Q ご遺体の用途を指定することはできますか？

A 入会時に正常解剖（学生の解剖学実習）への同意と、さらに任意で臨床解剖（医師・歯科医師のトレーニング、医療機器開発等）への承諾をお願いしています。ただし、臨床解剖のみを指定することはできません。また、あらかじめ特定の教育や研究を指定することもできません。

Q 退会や臨床解剖に対する同意の撤回はできますか？

A 退会はいつでも可能です。また、臨床解剖の同意のみを撤回することも可能です。いずれの場合も千葉白菊会のホームページに掲載されている担当窓口までご相談ください。

Q 献体のメリットって本当にあるのですか？

A 医師が解剖を深く学び、手術や検査手技が上達したり、新たな治療法・医療機器が開発されれば、病気に苦しむ多くの患者さんに対して希望をもたらします。その実現に貢献できます。一方で、献体制度は無償の善意であり、献体することで報酬や何らかの権利を有することはできません。そのため、究極のボランティアと呼ばれます。